

「第31回屋久島町新型コロナウイルス感染症対策本部会」を開催しました。

町内での感染者発生により、本会議を開催しました。

会議名： 「第31回屋久島町新型コロナウイルス感染症対策本部会」  
日時： 令和4年2月14日（月） 16時00分～16時20分  
場所： 本庁 大会議室  
出席者： 町長、副町長、各課長、各班長

議 題： ①町内の感染状況等について  
②警戒レベルについて  
③今後の対策について  
④その他

内 容：

①町内の感染状況等について

1月29日からの県内の感染者状況を見ると、一日あたり700人を超える日もある。また、2月13日現在の累計数 24,159人のうち、10歳未満が2,783人、10歳代で3,796人となっており、低年齢の感染者が増えている。

2月13日現在の県内療養者数は4,652人で、その内訳は入院が494人、宿泊療養施設が825人、自宅待機が3,333人となっている。

町内の発生状況を見ると、1・2月で44人の発生があり、累計で111人となった。県と同様に、10歳未満の感染者が増えている。

②警戒レベルについて

現在町の警戒レベルはIVであり、クラスターも発生しているが、町内全域に感染が広がっている状況ではないので、このままのレベルで様子を見ることとする。

③今後の対策について

（教育総務課より）本日、町内小学校で感染者があったとの報告を受けた。その一部に（105）会食クラスターの関連が含まれると思われる。同校の児童職員が広くPCR検査を受けることとなっており、その結果が出るまで自宅待機にしている。

感染した児童は元気に過ごしているようだ。

（観光まちづくり課より）事業の審査会を計画しているが、15分間隔で区切って会議を行い、提案者が重ならないように工夫したうえで予定どおり実施する。

（総務課）町内で児童関連のクラスターが発生しており、職員も家族内で感染者等が発生したら、早めに休みをとるよう各課職員に周知してほしい。風邪症状が出たら、高熱がなくても受診をすすめること。

コロナ関連で職員が休んだ場合には、その職員の出勤を待たず、課長決裁で報告書を総務課へ先に提出するようにすること。

④その他

（事務局より）2月10日より、新型コロナウイルスの検査キット400個を各出張所等へ配布し、希望者へ配布するようにした。今日もすでに、多くの町民が受け取りに来

ている。県事業により、栗生 風林堂薬局でも、無料の抗原検査およびPCR検査を実施しており、早ければ翌日にも結果がわかる。また、陰性証明書も発行してくれる。

3回目のワクチン接種については、2月にファイザー製を684人分、モデルナ製で1,710人分の予約枠を作った。ほぼ予約は埋まりつつある。3月には1,380人の予約枠を作る。去年、基礎疾患を有するため早めに接種した人などを含め、460人分の発送を今月中に行う予定。2回目接種をした順番で3回目を通知していく。

（町長より）感染者が多く発生している。無症状者が多い。とにかく、感染対策として、マスク着用や手洗い等、自分でやれることを実施すること。各課職員にも徹底周知してほしい。自分の命は自分で守る。死亡者も増えており、気を緩めず初心に帰り、対策を講じること。